

SF-5工法

欠損部(鉄筋の発錆・露出部) ポリマーセメントモルタル充てん工法

鉄筋コンクリートの鉄筋発錆部および露出部などをはつり取り、鉄筋にさびストップ(防錆剤)を塗布して、スズカ軽量ポリモルF(軽量ポリマーセメントモルタル)で埋め戻す補修工法です。

特長

- さびストップは、さびと反応(さびを転換)し、強力に固定化する防錆剤です。
- ラバモルFの塗り付けで、さらに防食性を高め補強します。
- スズカ軽量ポリモルFは、比重1.2と小さく一度に厚付けでき、硬化が速いので工期の短縮になります。
- 一般の樹脂モルタルの補修に比べ、付着性、防水性、中性化防止、耐久性が数段優れています。

適用箇所

- 鉄筋露出部
- 鉄筋の発錆によるコンクリート・モルタルの浮き部
- 鉄筋の発錆によるコンクリート・モルタルのひび割れ誘発部
- 鉄筋の発錆によるコンクリート・モルタルの浮き部

施工方法

